

法人ニュース

くまがは

法人会は「健全な経営・正しい納税・社会に貢献」をテーマに活動する経営者の団体です

2017.2月号

法人会広報

特集
「栗原市とインバウンド（訪日外国人旅行者）」



Photo: 株式会社 グランテック

●企業リレー ●活動レポート 平成28年10月~12月

めざします。「みんなの法人会」

 公益社団法人 栗原法人会 URL : <http://www.kuri-ho.com>

vol.105

栗原市と インバウンド

(訪日外国人旅行者)



近年、大都市圏を中心に訪日外国人観光客インバウンドが増加しています。

日本を訪れる外国人観光客が『日本に来たらしいこと』をランキングで紹介すると

| | |
|-------------|-------|
| 『日本食を食べること』 | 70% |
| 『ショッピング』 | 50% |
| 『自然・景勝地観光』 | 43・5% |
| 『繁華街の街歩き』 | 37・3% |
| 『温泉への入浴』 | 35・5% |

この様な結果になっています。

では、全国では実際どのような取り組みが行われているのでしょうか。インバウンドの成功事例をいくつか紹介します。

まずは、限界集落だった徳島県三好市祖谷地区で『古民家ステイ』という形で、インバウンド獲得に成功した事例です。

『豊かな自然と山間の急斜面を利用した棚田に古民家』と言う、美しい日本の風景が残るこの地区では、古民家を改装し外国人観光客の宿泊施設とすることで、見事なインバウンド観光を立ち上げました。

その風景は、『日本のマチュピチュ』と称され、古い文化と高い民俗的価値が、古民家に連泊して、読書や散策をしながらのんびり過ごしたい外国人旅行者に好評を博しております。

次に登米市で開催されているユニークなマラソン大会を紹介します。『東北風土マラソン&フェスティバル』と称されたこの大会は、フランスにあるメドックマラソンをモデルに東北の震災復興の思いで始まりました。昨年2016年で3回目と言いつ新しい大会ですが、□□ミが

話題を呼び、海外から参加するランナーも年々増加し、昨年は全体で3800名参加のうち外国人が100名でした。この背景には、マラソン以外に登米フードフェスティバル・東北日本酒フェスティバルを同時開催し、さらに前後して南三陸復興ツアー、東北酒造ツアー、登米風土ウォーキングも行うことにより、ランナー以外の人でも楽しめる要素が網羅されているのが人気の秘訣の様です。

しかしながら、東北地方は大震災の風評被害などにより、まだまだインバウンド成功事例は少なく、今後、どのようなインバウンド獲得の試みが行われていくか楽しみです。

そこで、栗原のインバウンド(訪日外国人旅行者)についてくりこま高原駅一階にある「栗原市観光物産協会」等でお聞きしました。

栗原市が交流を 推進している国(市)について

仙台空港の国際定期路線のある韓国や中国、近年は特に台湾からのツアー客が増加し、東北各県でもインバウンド需要取込に力を入れ始めています。栗原市の国際交流事業では、青空大使(オーストラリア)やオーロラ大使(スウェーデン)の派遣事業に加え、台湾との交流事業を進め、将来的にスポーツ交流や観光交流、防災交流などの相互交流を目指しています。

□台湾南投市

台湾南投市は1999年の台湾大地震の震源地で、栗原市とは岩手宮城内陸地震の際に多くの支援をいただきました。昨年末市長が訪れ国際友好交流協定が結ばれています。

□台湾花蓮縣

本年度は栗原市総合防災訓練で花蓮縣の消防局救助隊と合同訓練を行うなど、相互交流を行なっています。

「栗原市民まつり」にも参加いただき栗原には京都にまけない四季溢れる自然があることを再認識させられました。

他にも台湾から「栗原ハーフマラソン大会」に台湾で活躍している選手が出場し、大会を盛り上げていただきました。

□ベトナム
昨年から民間レベルの日越文化交流事業として「ベトナムフェスティバル」が開催され好評を得ています。市内では多数のベトナム出身の方が働いています。

栗原市の観光ポイント について

□伊豆沼 内沼

夏には湖面一面に広がる蓮の花が、また、渡り鳥のシーズンにはその飛び立つ姿をカメラに収めようと各地からカメラマンが訪れます。

□栗駒山

山全体が赤い紅葉に包まれる栗駒山は、毎年紅葉シーズンの到来を告げる新聞やテレビで放映される自慢の山です。多くの方が登山やトレッキングを楽しんでいます。

□栗原市のお祭りや体験プログラム

五穀豊穡を願う行われる「くりこま山車まつり」「小迫の延年」をはじめ「花山鉄砲まつり」「八鹿踊り」など、栗原に住む人々の願いを込めた古来からのお祭りが今も伝えられ、賑わいを見せています。また農村体験や栗駒山麓ジオパークのジオサイトをめぐるジオツアーなど、地域の観光資源を活用した体験プログラムも楽しむことができます。

「栗原のお祭りが一年中見ることできたら」「田植えや稲刈りを観光客が体験できたら」「白米だけの『塩おにぎり』と『芋煮』を田んぼのあぜ道で食べられたら」いいですね！(筆者感想)

宿泊と買い物について

□新幹線くりこま高原駅から観光地へのアクセスが課題となっています。

栗原市から沿岸の南三陸まで広域的な利用はあるもののレンタカーやタクシーがメインです。栗駒山への路線バスも紅葉シーズンのみ。気軽に利用できるレンタルバイクなど考えてみてはいかがでしょうか。

□訪日外国人旅行者の宿泊はツインルームなど夫婦、家族単位での利用を望まれます。お風呂やシャワー、トイレの設備も誘客には重要なポイントです。

□海外旅行に現金はあまり持ち歩きません。中国からの旅行者は「銀聯カード」他の地域の方は一般の「VISAカード」のような世界中で使用されているカードを使います。迎え入れる側とすればカード決済ができる地域になる必要があるでしょう。

□語学は接客に必要な要素。訪日観光客とのコミュニケーションツールを事前に準備することで接客が可能となります。

栗原市内の インバウンド準備について

訪日外国人旅行者の特徴は中国人旅行者、台湾人旅行者など、それぞれ国により異なります。訪日旅行者が何を期待して栗原を訪れるか、考慮し準備する必要があります。

例えば

台湾からの旅行者が期待するもの

景勝地(紅葉、雪等)、温泉、日本食、伝統芸能、ショッピング等

韓国からの旅行者

景勝地(紅葉等)、温泉、日本食、日本酒、史跡(大林寺)等

中国からの旅行者

景勝地(紅葉等)、温泉、日本食、ショッピング等

欧米からの旅行者

景勝地(紅葉)、温泉、日本食、伝統芸能、自然体験プラン

※共通して期待するものは、

景勝地(紅葉、雪等)、温泉、日本食など



また、国際情勢により、一度に客足が途絶えることも考慮しなければなりません。インバウンドは地区や地域の強みを生かした、一過性でない「おもてなし」が必要かと思えます。

税務署からのお知らせ

確定申告書は、**自宅で作成し**
電子申告のほか **郵送等で提出できます!**

申告書作成会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります。
是非、ご自宅での申告書作成に国税庁ホームページの「確定申告書等作成コー
ナー」をご利用ください。

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp/>

国税庁

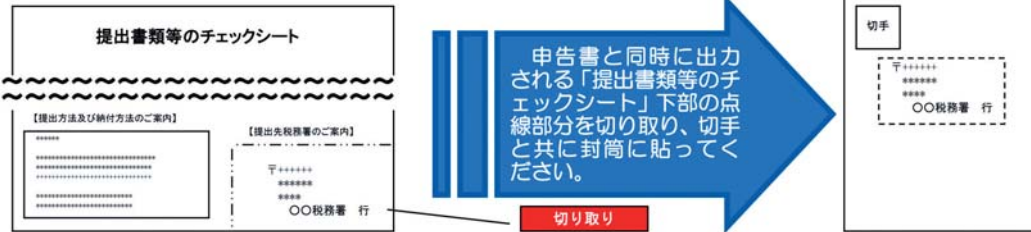
検索

で検索してください。

印刷して郵送等で提出する場合は!

- ・印刷は、「カラー」でも「白黒」でもOK!
- ・プリンタが無くても、PDFファイルで保存すれば、コンビニ等で出力が可能!

※ 提出の際は、申告書と同時に出力される「提出書類等のチェックシート」を活用しましょう!



作成コーナーの操作などに関するお問合せ

e-Tax・作成コーナーヘルプデスク ☎ 0570-01-5901 (全国一律市内通話料金)

受付時間: 月曜日から金曜日(祝日等及び12月29日~1月3日を除く) 9時~17時

※ 確定申告期間中の受付時間については、e-Tax ホームページでご確認ください。



マイナンバーカード・ICカードリーダーの設定などに関するお問合せ

マイナンバー総合フリーダイヤル ☎ 0120-95-0178 (フリーダイヤル)

受付時間: 月曜日から金曜日 9:30~20:00、土日祝日 9:30~17:30 (年末年始を除く)



税金に関する
一般的なご相談

申告に関するご質問や必要な書類の確認等は、お電話で問い合わせることができます!

最寄りの税務署にお電話いただくと、自動音声によりご案内します。相談内容に応じて該当の番号を選択してください。最寄りの税務署の電話番号は国税庁ホームページでご確認ください。

企業リレー

【毎号表紙を飾っていただくのは各企業の社員さんです】

築館
株式会社
グランテック

弊社は、平成八年に創業し、今年で二十周年を迎える事が出来ました。これも偏に皆様のご支援の賜ものと感謝致しております。

創業当初は、某メーカーの腕時計を委託生産していましたが、十年前に海外生産にシフトされ、その後携帯電話生産を致しましたが、五年前に又もや海外生産シフトとなり、幾度となく危機的状況を乗り越え、今日に至っております。

現在では、地元企業皆様の御力添えを受けて車載電装品の組立検査を始め、東日本トヨタ向けのハイブリッド用高電圧ハーネスの生産等、比較的安定品種を委託生産しております。

企業理念として

共生

得意先と当社。当社と社員。社員と家族。共に生きる

有言実行

質実剛健にて、言った事。約束した事。決めた事。をやりぬく。

この理念を基に、得意先のニーズを引き出しながら、『ものづくり』におけるより高いステージへ推進する所存ですので、今後もより一層のご支援と御鞭撻を直しく御願致します。

愚痴言わず
爛漫無心に事に処し

ク
テッ
ン
徹底努力で
悔い無き営業

以上。

【会社概要】

株式会社グランテック

代表取締役 石川徳男

本社 宮城県栗原市築館字留場桜下5-13

電話 0228(23) 3557

◆次号登場企業紹介

瀬峰の「一乗梱包運輸株式会社」です。

「税務研修会並びに地区懇談会」

演題：「税務雑感」
講師：築館税務署 署長 武田 実氏

法人会おなじみの税務研修会並びに地区懇談会が2地区で開催されました。7月に着任された築館税務署長の武田実署長をお迎えして講話をいただきました。

10/17
Mon

○若柳・栗駒地区(若柳・金成・栗駒・鶯沢)
場所：栗原市栗駒「グリーンヒル浦島」
参加数：25名

10/26
Wed

○築館地区(築館・一迫・花山・志波姫・高清水・瀬峰)
場所：栗原市築館「ホテルグランドプラザ浦島」
参加数：52名



11/11
Fri

「築館税務署納税表彰式」

場所：栗原市築館「ホテルグランドプラザ浦島」
受賞者：白鳥正文筆頭副会長(築館税務署長表彰)



11/25
Fri

「税制改正要望陳情」

場所：栗原市築館
「栗原市役所市長室・議長室」

今年度も全国で「平成29年度税制改正に関する提言」を取りまとめたものを佐藤勇市長・濁沼一孝市議会議員に対して提言してまいりました。



租税教室「税金の大切さについて」

市内4校の小学校と栗駒中学校に出前講座に行っていました。児童・生徒の皆さんは、とても礼儀正しく元気なあいさつで迎えてくれました。質問に積極的に答えてくれ、税金の大切さについてしっかり理解してくれました。



11/22
Tue

○若柳小学校
講師：青年部会部会長 川嶋 哲氏
他4名
参加児童数：99名

12/2
Fri

○一迫小学校
講師：女性部会幹事 中嶋 頸子氏
他2名
参加児童数：56名

12/2
Fri

○栗駒中学校
講師：厚生副委員長 高橋 英明氏
他1名
参加児童数：105名

12/9
Fri

○瀬峰小学校
講師：女性部会員 只見 直美氏
他2名
参加児童数：46名

12/20
Tue

○築館小学校
講師：青年部会副部会長
長谷川 敬氏・他2名
参加児童数：74名



～税を考える週間特別企画～税務等セミナー

今年も「税を考える週間」に税務等セミナーを開催しました。税によってわれわれの暮らしは支えられていることを改めて考える機会となり、税知識・納税意識の向上につながったことと思います。

11/14
Mon

場所：栗原市築館「栗原法人会研修室」
演題：「会社の決算・申告の実務」
講師：築館税務署 法人統括国税調査官 遠藤 恵一氏

参加者数：9名



11/15
Tue

場所：栗原市志波姫「エポカ 21」
演題：「Q&A やさしい税金教室」
講師：税理士 佐藤 雅俊氏
参加者数：5名

11/18
Fri

場所：栗原市志波姫「エポカ 21」
演題：「知っておきたい相続税・贈与税の実務」
講師：税理士 千葉 恒平氏
参加者数：10名